

● 第13章 熊本地震に関する総括 ●

熊本地震からの気付きと今後に向けて

二度の激震を経験して

近年、世界中で大規模災害が頻発し、異常気象も起きている。大雨、台風、地震、噴火…あらゆる想定外の災害に対し、ハード面・ソフト面ともに備えなければならない。

今回の地震を教訓として、二度目、三度目の地震が発生しうるということを念頭におき、災害対応能力の強化を更に図り、救援車両、救護資材等の整備の見直し、同時に戦略(計画)を立てる必要がある。具体的な対応として、全国で開催する常備救護班研修会等において、それらの戦略を新たな計画として徹底すべきである。また、今回は救護員の二次被害によるケガはなかったが、そのリスクは常にあると考え、安全性に関する意識とその対策を構築しなければならない。さらに、災害時は各機関が各々の持ち場、専門分野で活動するため、普段からの顔の見える関係、相互連携が必要不可欠である。

time from to		
25		震度6強
26	熊本県 大支部	大支部被害
44		震度6弱
59	熊本課長 柏原HP	大分県HP(一部)
02	熊本県HP 熊本支部	熊本県HP
08		テザの足取りニ4.
09	益土坂	経9. 黄2(船送)
10	マ791(佐賀) つかみ	救助要請 ①
11		福岡2 コ313 出せ3
15		各県HPカスの件 通 各県場所: 熊本県
18		可能HP21. 777777
2:20		津波注意報21

CHAPTER 14
第14章
資料

全ブロック救護班派遣一覧

(dERUチーム含む)

第1ブロック支部 救護班15班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
宮城①	石巻①	救護班	4月18日	4月19日	2	2	2	1								7
宮城①	石巻②	救護班	4月18日	4月19日	2	3	3									8
岩手①	盛岡①	救護班	4月19日	4月22日	1	3	2	1								7
宮城②	石巻③	救護班	4月19日	4月22日	3	3	3	1								10
青森①	八戸①	救護班	4月22日	4月26日	1	3	2	1						1		8
秋田①	秋田①	救護班	4月23日	4月26日	1	3	2	1					1			9
北海道①	伊達①	救護班	4月26日	4月29日	1	3	3								2	9
福島①	福島①	救護班	4月26日	4月30日	1	3	2	1								7
山形①	北村山公立①	救護班	4月29日	5月2日	1	3	2	1						2		9
宮城③	仙台①	救護班	4月29日	5月2日	2	2	2	1								7
岩手②	盛岡②	救護班	5月1日	5月5日	1	3	2	1								7
宮城④	石巻④	救護班	5月1日	5月5日	3	3	2									8
福島②	福島②	救護班	5月4日	5月9日	1	3	2	1								7
北海道②	北見①	救護班	5月8日	5月11日	1	3	2							2		8
北海道③	旭川①	救護班	5月10日	5月15日	1	3	1	1						2		8

第2ブロック支部(本社含む) dERU 1班 救護班23班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
本社①	医療センター①	dERU班	4月18日	4月20日	1	5	2	1								9
東京①	武蔵野①	dERU班	4月17日	4月20日	2	3	4	1							1	11
千葉①	成田①	救護班	4月20日	4月22日	2	3	4	1								10
神奈川①	みなと①	救護班	4月20日	4月22日	2	3	2	1					1		1	10
栃木①	芳賀①	救護班	4月21日	4月24日	1	2	2	1		1						9
埼玉①	さいたま①	救護班	4月22日	4月24日	2	3	3	1							2	11
茨城①	水戸①	救護班	4月24日	4月26日	1	3	2	1							1	8
新潟①	長岡①	救護班	4月24日	4月26日	3	3	3	1							1	11
群馬①	前橋①	救護班	4月26日	4月28日	3	3	2	1							1	10
山梨①	山梨①	救護班	4月26日	4月28日	2	3	2									7
神奈川②	秦野①	救護班	4月27日	4月30日	2	3	2	1					1		1	10
東京②	大森①	救護班	4月27日	4月30日	3	3	2	1							1	10
千葉②	成田②	救護班	4月29日	5月2日	2	3	2	1								8
埼玉②	小川①	救護班	4月30日	5月2日	2	4	2	1							2	11
茨城②	古河①	救護班	5月1日	5月4日	1	3	3	1								8
栃木②	那須①	救護班	5月1日	5月4日	2	4	3								2	11
栃木③	足利①	救護班	5月3日	5月6日	1	4	3						1			11
新潟②	長岡②	救護班	5月3日	5月6日	2	3	3	1							1	10
東京③	葛飾①	救護班	5月5日	5月8日	2	1	2	1		2						9
群馬②	原町①	救護班	5月5日	5月8日	1	3	2	1							1	8
神奈川③	相模原①	救護班	5月7日	5月10日	1	3	3	1					1		1	10
本社②	医療センター②	救護班	5月9日	5月12日	1	3	2	1								7
茨城③	水戸②	救護班	5月11日	5月14日	1	3	2	1							1	8
群馬③	前橋②	救護班	5月13日	5月16日	2	3	2	1							1	9
東京④	武蔵野②	救護班	5月15日	5月18日	2	3	2	1								8

第3ブロック支部 救護班16班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
愛知①	名一①	救護班	4月17日	4月19日	2	3	2	1							2	10
愛知②	名二①	救護班	4月17日	4月19日	1	3	2			1			1		1	9
福井①	福井①	救護班	4月19日	4月21日	2	2	3	1		1					1	10
静岡①	浜松①	救護班	4月20日	4月22日	1	2	2	1		1						7

第3ブロック支部 救護班16班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
岐阜①	高山①	救護班	4月21日	4月24日	2	3	2	1							2	10
長野①	長野①	救護班	4月22日	4月26日	1	3	2	1								7
三重①	伊勢①	救護班	4月24日	4月27日	1	3	2								2	8
石川①	金沢①	救護班	4月25日	4月28日	1	3	2						1		1	7
富山①	富山①	救護班	4月27日	4月30日	2	3	1	1		1						7
愛知③	名一②	救護班	4月28日	5月1日	1	3	2	1							2	9
福井②	福井②	救護班	4月30日	5月3日	2	3	5									10
愛知④	名二②	救護班	5月1日	5月4日	2	3	2		1						2	10
静岡②	静岡①	救護班	5月3日	5月6日	1	4	2	1								8
岐阜②	岐阜①	救護班	5月4日	5月7日	1	3	2	1							1	8
長野②	諏訪①	救護班	5月7日	5月10日	2	3	2									7
長野③	安曇野①	救護班	5月10日	5月13日	1	3	2	1								7

第4ブロック支部 dERU 2班 救護班39班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
兵庫①	神戸①	dERU班	4月16日		1	3	4	1							2	11
兵庫①	神戸②	dERU班	4月16日													
大阪①	大阪①	dERU班	4月17日	4月20日	2	6	5	1	1		1				2	18
大阪①	大阪②	dERU班	4月17日	4月20日												
滋賀②	大津①	救護班	4月18日	4月20日	1	3	3	1								8
滋賀①	長浜①	救護班	4月18日	4月20日	3	3	1	1							1	9
兵庫②	姫路①	救護班	4月18日	4月19日	1	2	2									5
京都①	京一①	救護班	4月18日	4月20日	1	3	2								2	8
和歌山①	和歌山①	救護班	4月19日	4月22日	1	4	1	1							1	8
兵庫③	姫路②	救護班	4月19日	4月22日	2	7	4	1							1	15
京都②	京二①	救護班	4月20日	4月22日	1	3	2								2	8
大阪②	大阪③	救護班	4月20日	4月24日	1	3	2	1	1						1	9
大阪③	高槻①	救護班	4月20日	4月24日	2	3	3									8
奈良①	奈良県立医科大学附属①	救護班	4月21日	4月23日	2	3	2	1							2	10
和歌山②	和歌山②	救護班	4月21日	4月25日	1	4	2	1							1	9
京都③	舞鶴①	救護班	4月22日	4月24日	1	3	2								2	8
兵庫④	柏原・多可①	救護班	4月22日	4月25日	1	3	3	1							1	9
滋賀③	大津・大津志賀①	救護班	4月23日	4月26日	1	3	3	1								8
京都④	京一②	救護班	4月24日	4月26日	1	3	2	1								9
和歌山③	和歌山③	救護班	4月24日	4月28日	1	4	1	1							1	8
大阪④	大阪④	救護班	4月23日	4月26日	1	3	2		1	1					1	9
大阪⑤	高槻②	救護班	4月23日	4月26日	1	2	2	1								6
兵庫⑤	神戸③	救護班	4月25日	4月28日	2	3	2	1							1	9
滋賀④	長浜②	救護班	4月26日	4月29日	1	3	1	1							1	7
大阪⑥	大阪・高槻①	救護班	4月26日	4月30日	2	5	3	1	1						1	13
京都⑤	京二②	救護班	4月26日	4月29日	1	3	2	1							2	9
奈良②	南奈良総合医療センター①	救護班	4月27日	4月29日	2	1	2	1							3	9
和歌山④	和歌山④	救護班	4月27日	5月1日	1	4	1	1							1	8
兵庫⑥	姫路③	救護班	4月28日	5月2日	1	4	2	1							1	9
滋賀⑤	大津・大津志賀②	救護班	4月29日	5月2日	1	3	3	1			1					9
大阪⑦	大阪⑤	救護班	4月29日	5月2日	2	3	2	1								9
奈良③	奈良総合医療センター①	救護班	5月1日	5月3日	2	2	2	1							2	9
兵庫⑦	姫路④	救護班	5月1日	5月4日	1	4	2	1							1	9
大阪⑧	大阪⑥	救護班	5月2日	5月6日	2	4	3		1						1	11
京都⑥	京一③	救護班	5月3日	5月7日	1	4	2	1							1	9
兵庫⑧	姫路・柏原・多可①	救護班	5月4日	5月7日	1	4	2	1							1	9
大阪⑨	大阪⑦	救護班	5月5日	5月9日	2	2	2	1	1							9
奈良④	市立奈良病院①	救護班	5月6日	5月9日	2	2	2	1							2	9
兵庫⑨	神戸④	救護班	5月7日	5月11日	1	4	2	1							1	9
兵庫⑩	姫路⑤	救護班	5月10日	5月14日	1	4	2	1							1	9
奈良⑤	西和医療①	救護班	5月10日	5月13日	1	3	2	1							2	9
大阪⑩	大阪⑧	救護班	5月12日	5月16日	1	2	2	1	1						1	8
和歌山⑤	和歌山⑤	救護班	5月15日	5月19日	1	4	1	1							1	8

第5ブロック支部 救護班44班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
広島①	広島①	救護班	4月16日	4月17日	1	3	2	1								2 9
山口①	山口①	救護班	4月16日	4月19日	1	3	2									2 8
岡山①	岡山①	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2									2 8
愛媛①	松山①	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2									3 9
島根①	益田①	救護班	4月16日	4月18日	1	4	2	1								8
鳥取①	鳥取①	救護班	4月16日	4月18日	1	3	3	1								1 9
香川①	高松①	救護班	4月16日	4月18日	2	6	5	1					1			1 16
高知①	高知①	救護班	4月16日	4月18日	2	6	4	2								1 15
徳島①	徳島①	救護班	4月17日	4月18日	3	5	1	1								2 12
広島②	庄原①	救護班	4月18日	4月20日	2	3	2	1								1 9
広島③	広島②	救護班	4月18日	4月21日	1	3	2	1								2 9
島根②	松江①	救護班	4月18日	4月21日	1	3	2	1								1 8
山口②	山口②	救護班	4月19日	4月21日	2	3	2									2 9
岡山②	岡山②	救護班	4月21日	4月23日	2	3	3	1	1							1 11
香川②	高松②	救護班	4月21日	4月24日	2	2	2	1	1	1			2			1 12
愛媛②	松山②	救護班	4月21日	4月24日	1	3	4									8
高知②	高知②	救護班	4月21日	4月24日	2	3	2	1								1 9
広島④	三原①	救護班	4月24日	4月26日	1	3	2	1	1							2 10
山口③	小野田①	救護班	4月24日	4月27日	1	3	2									1 7
岡山③	岡山③	救護班	4月24日	4月27日	2	3	2	1								2 10
徳島②	徳島②	救護班	4月24日	4月27日	5	5	2	1	1							2 16
鳥取②	鳥取②	救護班	4月26日	4月29日	1	3	2	1	1							1 9
広島⑤	広島③	救護班	4月27日	4月29日	1	3	2	1								2 9
愛媛③	松山③	救護班	4月27日	4月29日	1	3	3									7
島根③	松江②	救護班	4月27日	4月29日	1	3	1	1								1 7
高知③	高知③	救護班	4月29日	5月2日	2	3	3	1								9
岡山④	岡山④	救護班	4月29日	5月2日	2	3	2	1								2 10
山口④	山口③	救護班	4月29日	5月3日	2	3	2	1								1 9
徳島③	徳島ひのみね①	救護班	4月30日	5月2日	1	4	2	1								8
愛媛④	松山④	救護班	5月2日	5月5日	1	3	3									7
島根④	益田②	救護班	5月2日	5月5日	2	3	1	1								1 8
香川③	高松③	救護班	5月2日	5月5日	2	3	3	1					2			2 13
鳥取③	鳥取③	救護班	5月2日	5月5日	1	3	3	1					1			1 10
徳島④	徳島③	救護班	5月5日	5月8日	4	5	2	1								12
広島⑥	庄原②	救護班	5月5日	5月8日	3	3	2	1	1							2 12
高知④	高知 HP・高知 BC①	救護班	5月5日	5月8日	2	3	3	1								9
山口⑤	山口④	救護班	5月5日	5月9日	1	3	2	1								1 8
岡山⑤	岡山⑤	救護班	5月8日	5月11日	2	3	2	1								1 9
広島⑦	広島④	救護班	5月8日	5月11日	1	3	2	1								2 9
愛媛⑤	松山⑤	救護班	5月11日	5月14日	1	3	4									8
鳥取④	鳥取④	救護班	5月11日	5月14日	1	3	3	1								1 9
島根⑤	松江④	救護班	5月14日	5月17日	2	3	2	1								8
香川④	高松④	救護班	5月14日	5月17日	2	3	2	1								1 9
山口⑥	小野田②	救護班	5月17日	5月20日	1	3	2									1 7

第6ブロック支部 救護班70班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
熊本①	熊本①	救護班	4月14日	4月15日	2	2	2									6
熊本②	熊本②	救護班	4月14日	4月15日	1	3	4	1								9
熊本③	熊本③	救護班	4月15日	4月15日	2	3	2	1								8
福岡①	福岡①	救護班	4月15日	4月15日	1	3	2									2 8
佐賀①	唐津①	救護班	4月15日	4月16日	1	3	2									2 8
長崎①	長崎①	救護班	4月15日	4月16日	1	3	2						1			1 8
長崎②	長崎諫早①	救護班	4月15日	4月16日	1	3	2						1			7
大分①	大分①	救護班	4月15日	4月16日	1	3	3									2 9
長崎③	長崎②	救護班	4月16日	4月18日	1	3	3									7
長崎④	長崎諫早②	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2									6
鹿児島①	鹿児島①	救護班	4月16日	4月17日	1	3	2									1 7

第6ブロック支部 救護班70班

支部名	病院名	班種別	到着日時	撤収日時	医師	看護師	主事	薬剤師	放射線技師	助産師	こころ	介護	ボラ	広報	連絡調整	合計
福岡②	福岡②	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2	1								1 8
福岡③	福岡③	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2	1								1 8
佐賀②	唐津②	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2									2 8
福岡④	今津①	救護班	4月16日	4月18日	1	3	2									6
沖縄①	沖縄①	救護班	4月18日	4月20日	1	3	1	1								6
福岡⑤	嘉麻①	救護班	4月18日	4月20日	1	3	2									6
佐賀③	唐津③	救護班	4月20日	4月23日	1	3	3									7
鹿児島②	鹿児島②	救護班	4月22日	4月24日	1	4	2									7
宮崎①	宮崎大附属①	救護班	4月23日	4月26日	2	3	2									7
長崎⑤	長崎③	救護班	4月24日	4月27日	1	3	3									7
沖縄②	沖縄②	救護班	4月26日	4月29日	1	3	2	1								7
鹿児島③	鹿児島③	救護班	4月27日	4月30日	1	3	2									6
大分②	大分②	救護班	4月29日	5月2日	2	3	2									7
福岡⑥	福岡④	救護班	4月30日	5月3日	1	3	2	1								7
福岡⑦	福岡⑤	救護班	5月2日	5月5日	1	3	2	1								7
佐賀④	唐津④	救護班	5月5日	5月8日	2	3	2									1 8
宮崎②	宮崎大附属②	救護班	5月6日	5月9日	2	3	1									6
大分③	大分③	救護班	5月15日	5月18日	1	3	1	1								6
熊本④	熊本④	救護班	5月18日	5月18日	2	2	2	1								7
鹿児島④	鹿児島④	救護班	5月18日	5月21日	1	3	2									6
熊本⑤	熊本⑤	救護班	5月19日	5月19日	2	1	2									5
熊本⑥	熊本⑥	救護班	5月19日	5月19日	2	1	2									5
熊本⑦	熊本⑦	救護班	5月20日	5月20日	2	2	2									6
熊本⑧	熊本⑧	救護班	5月20日	5月20日	2	1	2									5
熊本⑨	熊本⑨	救護班	5月20日	5月20日	2	1	2									5
熊本⑩	熊本⑩	救護班	5月21日	5月21日	2	1	1									4
熊本⑪	熊本⑪	救護班	5月21日	5月21日	2	1	1									4
熊本⑫	熊本⑫	救護班	5月21日	5月21日	2	1	1									4
熊本⑬	熊本⑬	救護班	5月21日	5月21日	2	1	2									5
福岡⑧	福岡⑥	救護班	5月21日	5月24日	1	3	2	1								7
熊本⑭	熊本⑭	救護班	5月22日	5月22日	2	1	1									4
熊本⑮	熊本⑮	救護班	5月22日	5月22日	2	1	1									4
熊本⑯	熊本⑯	救護班	5月22日	5月22日	2	1	1									4
熊本⑰	熊本⑰	救護班	5月22日	5月22日	2	1	2									5
熊本⑱	熊本⑱	救護班	5月23日	5月23日	2	1	1									4
熊本⑲	熊本⑲	救護班	5月23日	5月23日	2	1	1									4
熊本⑳	熊本⑳	救護班	5月23日	5月23日	2	1	2									5
熊本㉑	熊本㉑	救護班	5月23日	5月23日	2	1	2									5
熊本㉒	熊本㉒	救護班	5月24日	5月24日	2	2	1									5
熊本㉓	熊本㉓	救護班	5月24日	5月24日	2	1	2									5
熊本㉔	熊本㉔	救護班	5月24日	5月24日	2	1	2									5
長崎⑥	長崎諫早③	救護班	5月24日	5月27日	1	3	2									6
熊本㉕	熊本㉕	救護班	5月25日	5月25日	2	1	2									5
熊本㉖	熊本㉖	救護班	5月25日	5月25日	2	1	2									5
熊本㉗	熊本㉗	救護班	5月26日	5月26日	2	1	1									4
熊本㉘	熊本㉘	救護班	5月26日	5月26日	2	1	2									5
熊本㉙	熊本㉙	救護班	5月27日	5月27日	2	1	1									4
熊本㉚	熊本㉚	救護班	5月27日	5月27日	2	1	2									5
佐賀⑤	唐津⑤	救護班	5月27日	5月30日	2	3	2									7
熊本㉛	熊本㉛	救護班	5月28日	5月28日	2	1	2									5
熊本㉜	熊本㉜	救護班	5月28日	5月28日	2	1	2									5
熊本㉝	熊本㉝	救護班	5月29日	5月29日	2	1	2									5

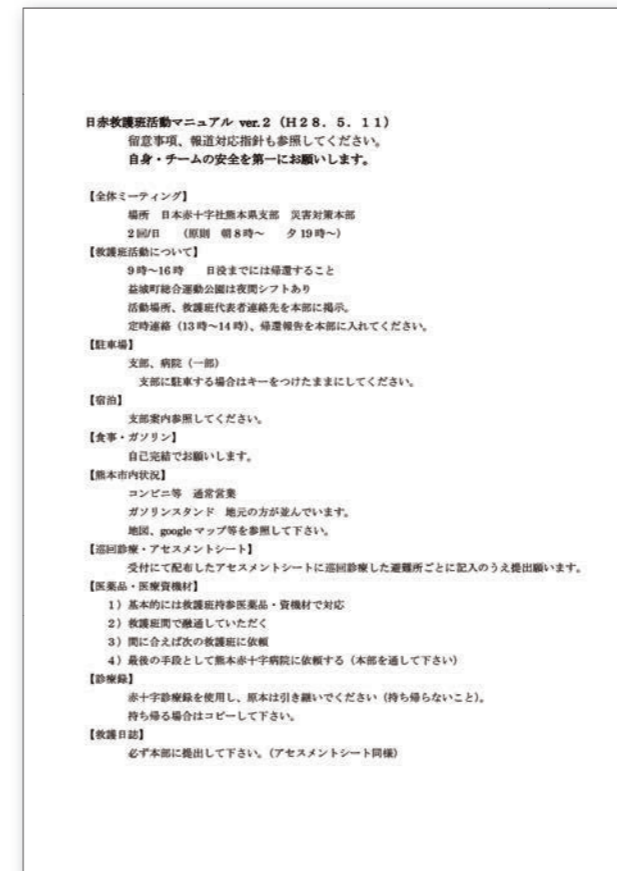
受付で救護班に配布した資料一覧

■配布資料一覧

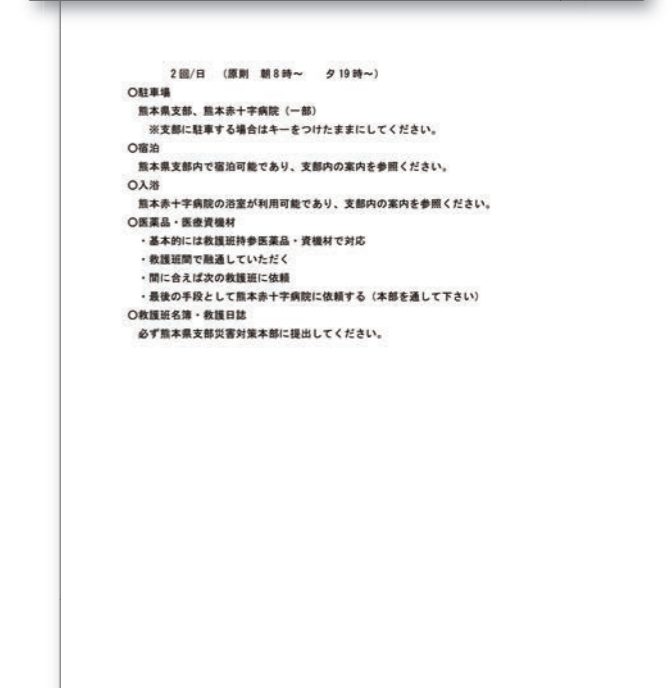
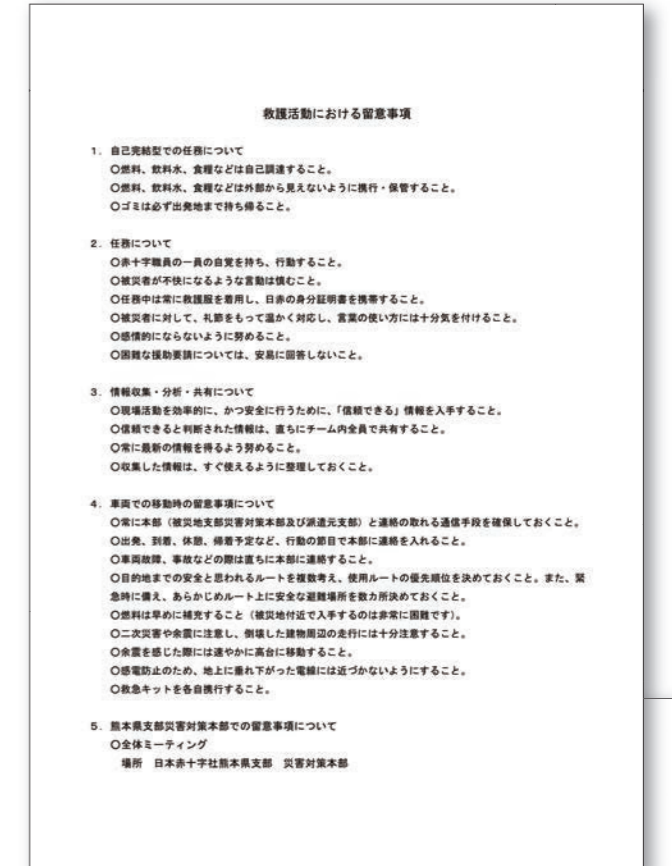
項目	タイトル	備考
提出・記入	救護班名簿（熊本地震対応様式）	全国統一様式を修正
	こころのケア班名簿（熊本地震対応様式）	（※対本部の受入体制構築のため到着予定時刻等追加）
	救護日誌	活動場所1カ所につき1枚記入
	救護所アセスメントシート ver1.0	dERUでの活動時、記入
	避難所アセスメントシート ver1.5	活動場所1カ所につき1枚記入
	救護班チェックリスト	活動終了後、受付にて提示
	災害診療記録	
	災害診療記録（外傷、初期評価）（表）	
	災害用処方箋	
日赤救護班	赤十字救護班 組織図	
	日赤救護班活動マニュアル	
	巡回診療の手引き	
医療機関情報	熊本市医師会所属医療機関リスト	
	【山都・嘉島・御船・益城・甲佐地区】開院情報	
	【阿蘇地区】開院情報	
	コンタクトリスト	
道路情報	直轄道路状況等	
薬剤関係	熊本県薬剤師会 薬局一覧	
	災害処方箋について	
	救護所の薬品管理に関するお願い	
	救護所医療資機材の滅菌について	
各種疾患	医療用産業廃棄物の取扱いについて	
	生活不活病チェックリスト	
	感染管理上のポイント（医療従事者用）	
	《エコノミークラス症候群》の予防について	
	避難所等で褥瘡発生時の対応	
	糖尿病患者様向けの電話相談窓口設置について	
こころのケア	トイレの使用方法	
	ストーマ・床ずれについて連絡	
	みなさまへ こころのケア日赤熊本 2016	
	DPAT 情報	
その他	災害医療のため熊本方言	
	熊本県方言身体語集	
	益城総合体育館被災者スクリーニング	
随時更新	コンタクトリスト（本社・第6ブロック合同調整所）	
	医薬品等供給拠点責任者（県薬）	更新頻度が高いため随時確認
	直近ミーティング議事録	

救護班に配布した資料は、宿泊や入浴など生活面でのルール、救護所や避難所での活動を円滑に行うための情報、被災者への配慮や自身の安全確保のための留意事項など多岐にわたった。また、これらの資料は、実際に救護班が使用した結果を検証し、より使い勝手が良く救護活動に役立つものになるよう改善を重ねた。

日赤救護班活動マニュアル



救護活動における留意事項



月日	時	場所	内容	状況	月日	時
			事前にER事務局まえ診療補助を行うDrの氏名・所属(教護班)・性別を伝える⇒事前に電子カルテIDが準備され、開始時にスムーズに行える			
4月19日	9:15	益城体育館	付近の病院の開院状況を知りたい	済		
	12:15	益城町体育館(神戸 岡本Dr)	熊本日赤の救護資器材のうち、薬はdERUに移して使用 机やイス、その他の資器材は本日、置いておいて明日撤収してください	済		
	12:15	岡本Dr	国病と日赤とカルテが違う。二診制になっているため、どうにかして欲しい。 4/22~統一	済		
	12:15	長浜 中林Dr	エミナスは"がらの悪い人"が追い出されたので、定点教護所のニーズがある 本日、市の会議で決まり、TELあるはず	済		
	18:22	NHK科学文化部	NHKソシ株 ニュースの取材依頼 090-9312-0421 翌7:30に有予定	済		
	18:22	本社	熊本学園大学で600~700人の避難者 Drの派遣依頼 できれば常駐を望む ハナダ教授 090-9220-4761 ⇒庄原赤十字に立ち寄りよう指示	済		
4月20日	11:15	大阪支部	株式会社サウスウェイ(池田) 着厚ソックス どれだけ(数)必要か? 070-5431-9143 090-2546-4310(個人) ⇒いただく。100足郵送	済		
	11:35		夜勤明けの人の睡眠部屋を確保すること			
	12:00	熊本市民HP	テント設置要請あり 6×6テント 藤本事務局長 096-365-1711 熊本日赤 6×6テント確保できた。オカムラナオキDr 096-384-2170 テントを運ぶ人員と車両がない。 ドラッシュテント設置完了	済	4月20日	17:05
	13:15	益城町体育館	体育館にあるdERUからエア漏れあり。修理の可能性あり。 明らかなエア漏れなし。1時間、2時間に1回補充する必要あり。 夜間勤務がなくなった場合、エアを補充する人員がなくなるので、テントが倒れる恐れあり。対策を考える。 ⇒神戸日赤に対策を依頼する。⇒医療社会事業部 横山さん 078-231-6006	依頼済		
	13:47	益城町体育館	dERU用の暖房器具が欲しい。⇒病院の暖房器具を貸してもらえないか? オカムラDr ⇒ 今晩一晩通常診療して日赤チームが寒いとなったら調整する。	1台設置 済		
	15:00		県庁テラモトさんからの依頼 グランメッセの避難所で被災者の車中泊が増加 日赤所有の簡易ベッドを提供することは可能か ツムラ受 ⇒在庫がないため対応できず。	済		
			老人保健施設から150人来て困っている。			
4月21日	7:50	上益城 唐津班	上益城 唐津班(大口さん)(総務課) 090-7299-6307 上益城体育館周辺で診療している。医療機関を教えてください。被災者に伝えるため。			
	10:58		山西小で弾性ストッキング5足欲しい(西原村エリア)			
	13:00		石巻HPイノウエ氏から薬剤を確保して欲しい。ゲル775mg 3錠×3、 ビシアジド2mg 1×1、177 2×1 他 熊本HPで確保できるか?	依頼		
	14:09		手洗い用の水が不足している。簡易水道システムを確保して欲しい。(熊本HPに1台有り) 阿蘇医療センターで転院患者が1名発生 ⇒熊本HPへ搬送	依頼 済		
	16:46		ICTチーム(熊中)が入る先を教えてください。(ミーティングで相談する) ⇒エミナス→西原	済 済		
	23:06	岡山日赤	持参した酸素ボンベが空になったので補充したい。 ⇒22日13:50補充だと日数が必要となるため、業者からボンベを3本借用うち2本を益城町総合体育館教護所にボランティアが輸送することとした。 ※管理を徹底してもらう必要がある。	済		
4月22日	9:45	熊本日赤(宮田Dr)	病院支援について救急外来の応援をしてほしい →8:00~20:00、20:00~8:00の2枠。4/23土曜から →とりあえず、4/22、20:00~8:00に1チーム。松山日赤が可能→それ以降は調整。	調整中 済		
	10:00	姫路日赤(ミナ)	蘇生セット依頼→届ける	済		
	10:26	前橋日赤 中村Dr	アキマツの17kgを運んでほしい。 教護班の応援要請がある。	済		
	12:00	大阪 dERU	⇒本社で調整とする。	依頼		
	15:10	熊本赤十字病院救護班チーム	熊本日赤感染症対策チームが西原中をアセスメントする ⇒現地に向かっていて教護班に連絡してほしい。	済		
	17:12		東芝からモバイルエコーの提供申し出について回答する。			
	18:36	南阿蘇中学校	ノロウィルス患者複数名発生(和歌山県支部教護班) 岡山教護班より酸素ボンベ(2L)の補充についてお願い ⇒業者より、補充はできるが時間かかる為業者のボンベを貸出とする。 ⇒ボンベは、益城総合に持って行く。教護班のボンベは夜に取りに行く。 ⇒ボンベ3本到着済→支部事務所に保管。⇒ボランティアに運送をお願いする。(済)	済		
4月23日	8:30	総合体育館	血圧計、車イス →常設の血圧計を保健師がきぼうしている。テルモ社より何点かあるための中から対応。	済		

月日	時	場所	内容	状況	月日	時
	12:33	南阿蘇中学校	南阿蘇中学校教護班本部設置した。 本部長は、中医師。感染症班、巡回班、教護班の3班。 ○衛生区分としてブルーシートが欲しい。 →熊本県支部には在庫なし、本社で調整してもらおうとした。→教護であれば対応可能。→25日12:15 ブルーシートは宮崎県支部より3000枚提供可能 到着予定は4月29日予定詳細時間は後日連絡する ・何枚くらい可能か? ・何時頃調達可能か? ○体育館(地元)より中先生の滞在を延長希望されているが可能か? →派遣は期間通りとして、次の班が対応することとする。	ブルーシート本社依頼中→済		
	13:03	DVT本部	弾性ストッキングを新たにもらえるなど、供給があるかどうか? →県支部に確認したがなく、以前の物も病院から来たものである旨をDVT本部に話をした。	済		
	14:16	西原村河原小学校	安眠セットのリクエスト。 熊本県に照会した結果在庫ないとのこと。そのため、日赤熊本県支部で対応をする。 4/24に教護班が再アセスメントをし、数を確認後、支部と再調整をする。 →要望はベッドのような高床にしたいとの要望であったため行政へ要望する方向になった	調整中→済		
	14:25	熊本県医療調整本部	南阿蘇のノロ発生件数、保健所からあがってきたデータと報道データが異なっていた。誰に聞いたらいいの。 → 回答 中村Drの携帯番号(090-2904-2301)を教える。	済		
	15:40	西原村	未介入の130名避難所あり。これからアセスメントに向かう。 →稲田医師と相談、情報共有としておけばと、今後はランチCoに連絡をお願いします。	済		
	16:26	熊本日赤病院	401,402号室を病棟化してラップオンを20台設置希望有り。患者は未。病室化に3時間。明朝ラップオンが届いてから検討予定。 →ラップオン20台24日に病院設置することに決定。24日AM簡易トイレ50個納品、うち10個熊本赤十字病院に設置。残り40個は未定。	済		
	9:50	益城総合体育館	益城総合体育館でカルテが無くなるので大量に持って来てほしい。 →後続班の広島(三原)が到着したら受付時点で渡す。 国立熊本の動きを確認して、診療時間縮小の周知を行う。 →宮崎県支部の柴田さんから本部に連絡が来る。	済		
	13:05	南阿蘇中学校	南阿蘇中にテントを4張ほしい。 昨日、ICTのチーム視察時に必要であれば言ってくださいとのこと。→要調整。 →病院のテントは高さがあり、立てられなかった。(宮田医師) →支部の深水課長補佐に対応頂いた。	済		
	14:17	南阿蘇	前橋日赤 太田主事 手洗い装置を届けてくれるとのことだが、何時頃着するのか教えてほしい。 連絡先:080-1452-8518 熊本日赤 宮田副院長へ確認中。 →25日宮田副院長より準備でき次第本部へ連絡いただきこの内容を熊本県支部に本部から連絡入電することとなった。 080-1452-8518	調整中→済		
4月24日	11:35	益城町総合体育館	保健師から弾性ストッキングのニーズ(弾性1・女性サイズ未定)今後もニーズ増える見込み。 本日活動後、本部期間後に報告してもらう。 →			
	11:55	県庁	今後2~3日の教護班の配置表ができれば井DrにFAX送ってほしい →送信完了	済		
	15:00	阿蘇	手洗い場の設置を依頼された。翌日宮田副院長の連絡を待って返答することとなった。連絡先は080-1452-8518 →4月25日10:50本部より連絡済	済		
4月25日	11:00		神戸の人と未東防災センターが 稼働ボールの衝突1万個の配布先について困っているため指示してほしいと電話あり。(高田さん 090-8168-7670) →メールにて対応し検討の結果、熊本県健康福祉政策課に対応を依頼した。096-333-2816 山下さん	済		
	11:30		南阿蘇で既に撤収した高山日赤の装置が置いてあるかどうか指示がほしい(長野日赤080-1452-8518)	済		
	11:55		ポータブルエコー福岡病院配送の手配 →本社矢口さんに対応依頼	依頼ちゅう		
	12:45	益城体育館	夜間診療中止にともなう資料管理について 4月26日~中止 ポータブルレントゲンがあるため日赤も当直する(徳島日赤のレントゲン技師と主事の2名) 薬剤師会は創薬管理のため宿直2名dERU内に泊まる。日赤は泊まらない 夜間診療を行わない内容を指示する。	済		
	15:50	益城町体育館	益城町体育館のレントゲン、27日の日中に引き上げOK?→19時のミーティングにて困る。 エコーは持ち運び可能なため教護班に帯同できる。 →レントゲン撮影装置は撤去に決定。エコーは携帯出来るため現状維持となった。	済		
4月26日	10:20	益城町体育館	益城町体育館において腰痛ベルトをSML各サイズ3つほど欲しい。3日後に再診に来る人に渡したい準備できるか? 問い合わせ有。準備できるか病院、はびねずJMATなど対応できるか検討中。 →病院では準備不可、3日後の準備のため明日、保健福祉センターに連絡することとなった。 →	済		
	10:11	益城町 dERU	益城町dERU、夜間セキュリティはどうするか?→カルテは持ち帰る方向(今晩は多分日赤が泊まるが)薬剤師会は泊り進んで指示を出すこととなった →			

経時記録(クロノロ)

「クロノロ」とは…

「クロノロ」は、英語のクロノロジー(chronology)の略で、過去の出来事を時系列に並べたものを意味する。もともとは自衛隊で使われていた用語だが、今日では、日赤でも発災直後の記録として「クロノロ」を記している。

内容は、いつ、どこで、誰が、なぜ、何を、どうしたかの5W1Hを記録することを原則としており、これにより職員同士の情報共有を図る。また、災害時における対応の記録は、災害の振り返り及び課題修正等の参考資料としても役立つ。

4/14

21:26
21:43
21:50
22:00

震度7発生。
大分県支部(関課長)→熊本県支部 電話あり「支部待機」。
熊本県支部(深水、田中) 支部到着。
 災対本部設置(第4配置)。
熊本赤十字病院→熊本県支部 異状なし。自家発電にて対応中。
血液センター→熊本県支部 異状なし。
熊本赤十字病院(松本、寺本) 支部到着。
健管 被害なし。
熊本県支部→熊本赤十字病院 支部へ2~3人追加派遣依頼。
福岡県支部→熊本県支部 救護班1~2班を熊本へ。
熊本県支部→菊陽町社協(分区) 被害状況確認→避難4人あり、毛布？
大阪府支部(中川係長)→熊本県支部 先遣隊3人熊本へ(高田)。
熊本赤十字病院(美園、井出) 支部へ追加要員2名到着。
熊本県支部 熊本県危機管理へL02人派遣。被害状況確認→大きな被害なし。老人福祉センター・役場2人、10人弱避難。

22:05
22:08
22:13
22:15
22:20

熊本県支部 救護班2個班 待機要請。
 熊本市危機管理防災総室 L02人派遣(病院:岡田、健管:蔵原)。
鹿児島県支部(濱田係長)→富永 必要あればいつでも派遣する。
救急奉仕団(高橋)→熊本県支部 電話あり。
熊本県支部 稲葉・松本 県庁へ派遣(アルファード)日赤くまもと55。
熊本県支部(深水)→本社・山田係長 今の状況を報告。
熊本県支部 病院(岡田)、健管(蔵原) 熊本市危機管理防災室へ派遣。病院アクアにて。
福岡県支部→熊本県支部 福岡日赤1個班+支部連絡要員2人出発。
 益城町閉じ込めあり

22:33
22:34
22:38
22:41
22:58
23:01

熊本赤十字病院(須本)→熊本県支部 ディザスター、1個班 益城町役場へ派遣決定。
本社(山田係長)→熊本県支部 激励の電話。福岡県支部をとおしてやり取りを行う。
熊本県支部 熊本市へ出発(村中・寺本) 車輦:血液車、無線:赤十字くまもと101・102。
熊本県支部(深水)→第6ブロック 各県へ救護班待機命令発出依頼。
熊本県→熊本県支部(深水) ドクヘリ、ヘリポートの使用可否、患者受け入れ可否確認。
熊本県支部(深水)→病院:総務 上記について確認(藤島課長確認中)。
熊本県支部(稲葉)→熊本県支部(深水) ①ヘリポート使用可否、②病院受け入れ体制、③救護班待機状況
 ④患者受け入れ状況の問い合わせ 無線が不通、携帯で連絡。

23:27
23:32
23:34
23:37

熊本赤十字病院→熊本県支部(田中) 病院受け入れ可能(通常どおり)
熊本市保健所(浦中)→熊本県支部(深水) 拠点病院すべて受け入れ可能。
 第2ヘリポート待機(西日本空輸)依頼。
熊本県支部 熊本市消防局2人到着。
福岡県支部(河野係長)→熊本県支部 ①情報は福岡県支部に上げて、②6B各県救護班の出動について
熊本県支部(藤島)→熊本県支部(工藤) 第2ヘリポート使用可、西日本空輸が待機する。
 エレベーター使用不可

月日	時	場所	内容	状況	月日	時
	16:57	益城町体育館	血糖測定器の電池がないため要望→調達方法確認中 →血糖測定器の電池を購入し沖縄日赤救護班に依頼し明朝に益城体育館に運ぶことになった。	済		
	18:20	福岡県支部	広島から高知のD E R Uを5月8日に引き上げたいが可能かどうか問い合わせ有。確認し返答することとなった →引き上げOKと返事した	済		
	19:30	益城町体育館	D E R Uの夜間管理については引き続き相談中 →5月10日までは薬剤師会が当直してくれているがその後は本社や支部と相談する方針。 →	済		
4月27日			なし			
4月28日			なし			
4月29日	10:30	上益城圏域災害対策本部	広安西小学校保健室救護所をJMATから日赤に担当が可能か？継続も可能か？ →日赤で対応することに決定	済		
	12:03	上益城圏域災害対策本部	広安西小学校救護所でのカルテの取り扱いはどうするか確認 →ハビネ スで管理	済		
	12:10	上益城圏域災害対策本部	益城町総合体育館 dERUでのカルテは夜間は本部管理になっているがd ERU管理にならないか →dERUトラック内に保管するよう検討中→4月30日からd ERUトラック内に保管することとなる。鍵は、薬剤師会が管理	済	4月30日	11:30
	17:35	益城町体育館	益城町体育館で4月26日受診したシロモトマズミさんよりコルセットが本日届くと聞いていたが知っているかとの問い合わせ。本部では聞いていないと回答するも、クロノロを見返すと、本部連絡があり、コルセットが用意できないと判断し、返答を引き継いでいないことが判明。上益城圏域のランチ長谷川Drと患者への対応を行った。(対応:本部岡本Dr) →患者へコルセットが用意できないことを連絡し、納得いただいた。コルセットは薬局(ドラッグスト)でも購入できることも併せて情報提供した。ランチ長谷川Drと鹿児島日赤には、熊本より連絡済。	済	4月29日	18時30分
4月30日	7:45	本部	本部前の自由にお持ち帰りコーナーに、リドカイン等の創薬を発見！？済生会二日市病院の診療材料もあり。DMATが熊本赤十字病院に置いて行った？忘れていった？物を支部に届けられ、支部職員がお持ち帰りコーナーに置いていった模様。内藤コーディネーター、奥本Drに報告→連休明けに奥本Drより二日市病院に確認することのこと。	依頼中		
	12:30	看護チーム熊本HP(伊藤)	県救護班より褥瘡チーム熊本HP伊藤あて依頼有 内容 西原村 川原小に褥瘡患者あり ハイコロ剤等があるか？明日も西原小を巡回するのかわ？それをうけて、本部に問い合わせ有 →熊本HPより薬剤師が居るので、ミーティング時に埼玉(小川日赤)に手渡しすることとなる	済		
	17:34	鹿児島県支部(長崎)	帽子、クーバーを減菌に出した。5月5日に仕上がるので益城体育館に行くチームに持たせてほしい。 →了解 支部経由で熊本赤十字に確認する	依頼中		
5月1日	18:40	熊本県支部	テルモから寄贈の血圧計到着予定(2日テルモから支部に連絡する予定)			
	18:40	本社	パーティーション 体重計は検討中			
	18:50	上益城Dr長谷川	エミナス紙カルテ管理については、2日ハビネに相談			
		高階	2日の熊本赤十字ICTによる西原村巡回を中止して欲しい(ADRO活動重複の為) →熊本赤十字からの派遣はなし	済	5月2日	9:00
5月1日			熊本赤十字DVTチーム本日終了。赤十字救護班DVT派遣については、ハビネ保健師に派遣先シフト調整依頼 →はびねず保健師の回答まち			
5月2日	夜		ARODと大坂d ERUのDVT検診が重複している。→奥本Drが調整することのこと ARODより西原村のDVT予防は日赤で担当することに決定。→5/3鳥取、茨城救護班を西原村DVT活動へ派遣、細川Dr帯同で指導	済		
5月3日	AM		救護班活動中に撮影した被災者自宅写真の差し止め依頼あり。→大分日赤と判明し差し止めを依頼した。	済	5月3日	10:00
5月3日			5/4活動場所の連絡を松山日赤と福岡日赤に連絡	済	5月4日	
5月4日			感染症診断後の避難所への申し方 → 県の調整本部で案を作成			
5月4日	AM		広安西小の患者カルテがないと連絡あり。→前任の福岡日赤主事吉田さんに確認の連絡をするが連絡がつかず。松山日赤救護班が探した結果、はびねずの意図で発見した。	済	5月4日	12:15
5月6日	10:20	益城町体育館	益城町体育館でD C A T (益城町交流情報センター) から着替えスペースにする箱型テントを3基の要望あり。深水課長補佐が在庫確認する。高知救護班ナカノ080-3161-5233			
5月6日	1330	本部	福岡県二日市病院の資機材、薬品の忘れ物について、診療棟括部長宮川Drより連絡あり、DMATで出勤時本部より薬品、資機材を置いて帰ってほしいと要請があったとのこと。済生会グループの救護チームが活動しているため取りに来ていただけとのこと。日にちについて未定。支部受付へ移動し管理。	受け渡し未		
5月8日	18:40	本部	救護所で紹介状を2通記入、統一書式があればありがたい→松原Dr報告、預かり事項。	未		
	18:40	本部	西原村dERU撤退に伴い武蔵野赤十字病院が薬品管理を行っている。熊本薬剤師会が4/23に納入した薬品在庫があり、熊本薬剤師会派遣の中村薬剤師に確認したが一度渡した薬品は日赤で処理をしてほしいと返答あり対応に苦慮しているがどうしたよいか→松原Dr報告、預かる事項。	未		
5月10日	9:15	本部	5/11AM9:00 熊本県庁8Fで救護班数調整会議あり。前回会議には井先生が出席したが、今回はこのコーディネーターが出席した方がいいかも。検討必要。	未		
	16:45	益城町体育館	益城町総合体育館YMCA村上様、授乳室用段ボール提供希望(明日までに返答ほしい)。→確認の上、折り返し連絡すると回答→支部深水課長補佐対応	済	5月10日	19:15
5月11日	19:00		⇒14:00 プライベートbox1個を設置(深水課長補佐)	済	5月11日	14:00
5月13日	11:00		西原村保健師(川口氏:0967-32-0535)から本社海外救援金を通じて血圧計5台(腕を通すタイプ)、体重計5台(体重を図るのみでよい)、①県災対に該当品がないが②県災対になければテルモから提供をうけれないかの対応が必要。			
5月17日	10:30		プライベートBOX供給不能の連絡有。→5台供給可能(5月20日)			
5月22日	19:00		益城救護所でカルテ用のクリアファイル900枚必要→23日に熊本HP医局で準備できるか調査(23日午後、渡し済み)	済	5月23日	
5月24日	19:00		益城体育館前にテント設置の依頼→			

※当時の記録をそのまま掲載しています。

23:43 出動可能救護班 福岡1、佐賀1(唐津)、長崎2(諫早、長崎原爆)、大分1
県へ連絡済み(23:53)→23:52準備完了。

23:47 **熊本県支部(岡田)→熊本県支部(工藤)** 熊本市危機管理防災課 岡田班到着。

23:50 **熊本赤十字病院(奥本)→熊本県支部(深水)** DMATの窓口は岡村Dr。
村中(市消防LO) 医療情報は特になし。益城町、東区の被害が大きい。

23:51 **県危機管理防災課** 救護班待機状況を尋ねられる→2個班待機と回答。

23:52 **熊本市消防局** 鹿児島DMATが熊本へ到着。派遣先はまだ未定。

23:53 **熊本県支部(藤島)→熊本県支部(荘田)** 日赤熊本DMATが益城町役場へ到着→その後、益城体育館へ移動指示あり。

4/15

0:00 **福岡県支部(河野係長)→熊本県支部(工藤)** 6B救護班出動指示 佐賀1、長崎2、大分1。
自衛隊→熊本県支部(坂本) UH60はヘリポート使用可能かの確認→OKと回答。

0:02 **海上保安庁→熊本県支部(深水)** 今のところ被害なし、津波なし、何かあったらヘリポート依頼あるかも。

0:04 **海上保安庁→熊本県支部(深水)** 益城町役場半壊。

0:05 **自衛隊→熊本県支部(坂本)** 益城町役場半壊。使用不可。

0:10 救護班9人編成1個班が益城町へ出発(益城町役場半壊と連絡済み)。益城町役場…軽傷者100人、体育館…軽傷者200人(避難者含む)役場付近は通行止めが多い。

0:15 **熊本赤十字病院→熊本県支部(工藤)** ディザスターレスキュー(特殊医療救護車両)出発。

0:20 **熊本赤十字病院→熊本県支部(荘田)** 病院患者60(軽40、中等12、重7、死亡1)24:50に1人死亡。

0:22 **熊本赤十字病院→熊本県支部** 毛布要請(箱単位)。

0:35 **福岡県支部→熊本県支部** 福岡県支部救護班が南関を下りて下道で向かっている。
佐賀・大分・長崎については連絡を入れたが出動連絡はまだなし。

0:40 **熊本市保健所→熊本県支部(深水)** 日赤・済生会病院受け入れ不可、市民病院50人(中等症くらいなら)、
中央・熊大は中等・軽症なら受け入れ可能と連絡あり。

0:55 **福岡県支部→熊本県支部** 福岡県支部救護班は植木町付近通過中。救援物資 益城町役場へ搬送準備(毛布600、トイレ←県から依頼)。

1:10 **熊本市危機管理防災総室→熊本県支部** 避難所の詳細な状況を病院へ連絡するとのこと(医療ニーズ、救援物資)。
熊本県支部→県内メディア リリース発出(FAX19件)。

1:13 **熊本赤十字病院→熊本県支部(荘田)** DMAT1個班、先遣隊6人、ディザスターレスキュー(9人)派遣。

1:21 **熊本県支部(深水)→福岡県支部** 救援物資(毛布等)依頼。

1:25 **大分県支部→熊本県支部(坂本)** 救護班出発(救援物資トラック可能かを依頼)。

1:28 **熊本県支部→第6ブロック支部** リリース発出(メディアリリースを情報共有のため)。

1:30 **熊本赤十字病院(林田)→熊本県支部(荘田)** 益城町役場にテントを出してほしい(DMAT診療中)。

1:42 巡回診療開始(3班)、病院より医師派遣。

1:52 **福岡県支部救護班** 到着。

2:15 益城町に毛布600枚、キャンター到着。

2:30 **熊本赤十字病院(菊川)→熊本県支部** ディザスターレスキューは益城町役場100m手前にて活動。DMATは倒壊家屋救助(各々にて)。

2:35 福岡県支部救護班、荘田巡回開始(白川公園、一新小学校、五福小学校、アセスメント出発)。

2:45 **熊本赤十字病院→熊本県支部(深水)** 益城町役場 DMAT6班要請。

2:52 **福岡県支部→熊本県支部** 福岡県支部より毛布2,400枚、ブルーシート200枚、出発。

3:02 **熊本県支部(荘田)→熊本県支部** 福岡県支部救護班、荘田が白川公園到着。

3:03 **健管→熊本県支部(菊川)** 毛布20枚の要請→南館へ搬入。

3:21 **熊本県→熊本県支部(坂本)** ディザスターレスキュー中止。

3:22 **熊本県→熊本県支部(田中)** 新幹線:15日欠、飛行機:2便欠、ヘリ:高知・福岡・県警・自ヘリ5機飛び。

3:23 **佐賀県支部救護班** 南関インター下りた、**大分県支部救護班** 竹田、**長崎県支部救護班** 金立。

3:37 **熊本県支部(荘田)→熊本県支部** 白川公園は医療ニーズなし、毛布等はある、一新小へ移動。

3:45 **熊本赤十字病院→熊本県支部** 4月15日の外来診療ストップ決定。

3:50 **熊本市消防局** (内容不明)。

4:12 東町中学校の避難所に毛布を下ろす、東町小学校に毛布100、安眠セット5。
熊本県支部(荘田)→熊本県支部 一新小学校700人→300人避難者。
一人ガラスで手を切った(福岡県救護班が処置中)。

4:28 希望ヶ丘病院～東稜高校へ毛布

4:35 **佐賀県支部救護班1個班** 到着(8人)。

4:55 **長崎県支部救護班2個班** 到着(15人)。

5:00 福岡から救援物資到着(毛布2,400、シート200)(4人)。

5:20 無線奉仕団到着

5:22 **大分県支部** 南阿蘇村走行中(6:15到着予定)日赤大分8。

5:25 福岡・長崎・佐賀各支部へ救護班到着の旨を電話連絡。

5:30 東稜高校へ毛布搬送。
熊本市区本部(坂元)→熊本県支部 春竹小へ毛布60、タオルケット30要望あり(校区会長より)
熊本県支部(荘田)→熊本県支部 五福小終了(帰社する旨報告)。
熊本赤十字病院(菊川) 現地災対が役場駐車場から庁舎内3階に移動。
熊本赤十字病院(菊川)→熊本県支部(坂本) DMAT70人が活動後待機(益城町役場より)。
熊本県支部(深水・高橋) 帰社。
本社(見澤局長)→熊本県支部(岡村局長) 本日8:10東京発で山澤・原田両名を派遣。
熊本県支部(荘田) 帰社。
大分県支部救護班1個班 到着(7名)。
長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院) アセスメント開始(龍田西小・陣内公民館)
長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) アセスメント開始(城山小)
鹿児島から物資到着(毛布1,000枚)2名。
佐賀県支部救護班第1班 アセスメント開始(花園小学校)
大分から物資到着(毛布500枚、緊急セット504)2名。
3:50津森小学校(30名避難)
大分県支部救護班第1班 アセスメント開始(春日小学校)
長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院) アセスメント終了(龍田西小・陣内公民館)
長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) アセスメント終了(城山小)
YMCAながみねファミリー(中村)→熊本県支部(富永) 何か協力できることはないか?(YMCAとは災害時協定を結んでいる)。
佐賀県支部救護班第1班 アセスメント終了(花園小学校)
西森部長→熊本県支部(坂本) 現状確認、今後の検討 救護班の活動状況報告(避難所巡回)。
(医療救護の必要性低いとの回答)ブロック代表より各支部へ救護班待機命令。
宮崎県支部 物資到着(毛布1,000枚)3名。
＜春日小学校情報＞消防団4名 責任者:松並校長。
体育館:4/15 400名 4/16朝 100名 帰宅されている。電気・水道…OK ガス…止 カセットコンロ 3～4台使用中。
ガスコンロ2台5kg(3缶)…使用中 ※ナベ・アルファー米150食(昼まで可)。[今後の必要物品]毛布300枚、食料300～400食、紙コップ300～400個、マット200名分、
カイロ300～400枚、※ストーブ8台有。(灯油130㍓)。ナプキン・紙おむつ(小児、大人各10～20名分)、 水。
牧→熊本県支部(坂本) 接骨整骨奉仕団から派遣について問い合わせあり。
大分県支部救護班第1班 アセスメント終了(春日小学校)
菊陽町分区(難波)→熊本県支部(梶山) 地元ボランティア、何かお手伝いできることがあれば、電話をする。
長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院) 1個班→益城町に向け出発
鹿児島、大分ロジ→体育館前救護所設営(エアテント)
※医療班待機…福岡、大分、長崎諫、佐賀。
ロジ待機→宮崎10:10現在。
熊本県(荒牧) 県から依頼。備蓄品の数量確認。常備救護班の活動状況。大阪の先遣隊の状況。
日赤飛行隊長(新永)→熊本県支部(坂本) 県からの要請で益城町河川等の航空ビデオ撮影依頼により14:00～1時間30分へリを飛ばす予定(※赤十字救急隊対応)。
熊本県支部(深水、田中) 救護班の活動状況及び受け入れ状況の確認。
熊本県(荒牧)→熊本県支部(坂本) 県に電話し状況報告する。
毛布4,900枚、ブルーシート700枚、安眠セット1,500セット、タオルケット800枚、緊急セット1,504セット。
救護班計40名 益城総合体育館横ディザとテントで活動中。
大阪からの先遣隊については未到着。
御船町役場→熊本県支部(村中) ブルーシート200枚要請。
本社(山澤、原田) 支部到着。
村中 宮崎ロジ(1)、長崎ロジ(2)で対応(11:40発)。
福岡県支部救護班 撤収。
血液センター(高村医務課長)→熊本県支部(富永) 状況確認あり。
血液センター(稲本) 現地対策本部へ出発。
御船町役場へブルーシートを輸送完了(200枚)。
大阪LO 撤退(岡山で引き返し)。
日本テレビ→熊本県支部(荘田) 益城町での活動について問い合わせ。(診療と物資提供を実施と回答)。

4/15

14:30 熊本県支部(稲葉)→東光石油 ディザ、インテリ(車両)、給油依頼。※現地OK。
 15:35 熊本県支部(村中)→熊本県 ブルーシート不足のため県に依頼。
 15:40 合志町社協(倉田)→熊本県支部(坂本) 毛布300枚、タオルケット300枚要請あり。
 15:47 熊本県支部(田中)→熊本県支部(坂本) 救護所受付状況報告。体育館内52名(9:55～)うち2名トリアージ黄で搬送ミス。外・テント15名(11:30～)
 16:00 大分県支部救護班第1班、長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) 益城町で活動開始
 16:27 血・県(永田)→熊本県支部(坂本) 県の災対本部はシフト別になる※時間未定。会議は11:30と16:30の定時で決定。気象庁より16日(土)夜から大雨となる予報(情報提供あり)。
 16:40 熊本県支部(田中) 益城町体育館63名、テント15名、Dライン16:35着。山鹿市避難所6ヶ所解除。
 血・県(永田)→熊本県支部(稲葉) 山鹿市避難所6ヶ所解除
 16:50 福本ボランティア→熊本県支部(坂本) ボランティアよりいつでも参集可能と電話あり(4/16早朝来部予定)。
 16:58 熊本県支部(田中)→熊本県支部(坂本) 救護所の体育館は夜停電。非常灯かなり暗く診療は難しい。
 17:11 市LO、消防LO 撤退。
 17:18 63名受入れ(体育館)、15名受入れ(テント)※B班(大分、長崎諫)引継ぎ終了。
 17:45 日赤飛行隊長(新永)→熊本県支部(坂本) 赤十字飛行隊熊本空港到着(16:45)、県庁へ向かう。
 18:50 宮崎(清田)→熊本県支部(梶山) 国交省による投光器6台設置完了。
 19:00 長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院) 益城町救護所終了 熊本県支部へ帰着
 19:08 市地区本部(宮原)→熊本県支部(富永) 東区役所に市社協によるボランティアセンター設置(校区等の個別対応はしない)。
 20:20 病・県(荒牧)→熊本県支部(田中) 県災対本部要員交代(荒牧→石原・橋本)。
 20:25 宮崎(清田)→熊本県支部(坂本) 益城総合体育館受付状況報告 50名(黄1、緑49)。
 20:30 石原→熊本県支部(村中) 県庁到着。

4/16

0:00 大分県支部救護班第1班、長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) 益城町活動終了
 0:40 大分県支部救護班第1班、長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) 熊本県支部帰着
 1:25 震度7。
 1:26 大分県支部(高橋)→大分県支部 大分県支部 被害なし。
 1:30 会館停電。自家発電切り替え(10時間持つ)。
 1:44 震度6弱。
 1:59 藤本課長→大分日赤病院 一部建物損害ありエレベーター停止。
 2:02 熊本日赤病院→熊本県支部 熊本日赤病院応援(熊本県支部待機救護班)。
 大分県支部救護班第1班、長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院)、長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院)は熊本赤十字病院 救命救急センターの支援へ
 2:08 福岡(大木) ディザの定めりこみ、益城とのやりとり。
 2:09 益城町 緑9 黄2(搬送待ち)。
 2:10 佐賀(馬渡)→熊本県支部(深水) 救助要請①
 2:11 福岡2コ班出せる→各県支部へ派遣命令。
 2:15 各県へアクセスの件通知(ルートの案内不可)。参集場所:熊本県支部。
 2:18 可能な限り、救護班個数を出してもらう。(窓口は福岡のみ)。
 2:20 津波注意報解除。
 役割分担ビブス着用。
 熊本日赤病院→熊本県支部 一般車両、人が殺到 ロビーのガラス飛散。
 大分(事業課長) 救護班調整中。
 2:25 熊本日赤病院→熊本県支部 入口封鎖(「入口はコチラ」の表示) 駐車場側(レストラン側)入口のみ開放。
 2:27 熊本県支部(深水) 救助要請①の件(消防と連絡不通)。
 2:28 熊本日赤病院(松本) 病棟非常用発電機×。患者殺到。
 2:29 熊本日赤病院(松本) 外出時は白紙に記入(連絡先も記入の事)。
 2:30 大分(佐藤) 病院へサーチライトの準備(トリアージエリア用)。
 熊本日赤病院→熊本県支部 ER受付にてトリアージを開始(担当:細川医師)。
 2:34 熊本日赤病院→熊本県支部 診療不可のアナウンス(ロビーにて)。

2:35 熊本日赤病院→熊本県支部 ER受付の扉を封鎖(医師の指示)。
 益城運動公園救護班 安全確認。
 2:36 益城地区→熊本県災害対策本部 益城運動公園挟まれた人の対応不可。受付15名(黄3名 緑12名) 避難者が続々。
 2:38 熊本日赤病院→熊本県支部 ロビー周辺に100名くらい人がいる(治療の必要のない避難者)。
 処置済み患者及び入院患者家族の通用口としてホスピタル通り西側を開放。
 2:41 熊本県支部(荘田) EMIS入力完了。
 2:45 熊本県支部(大木)→福岡県支部 道路交通状況を各県支部に連絡するように。
 熊本日赤病院→熊本県支部 佐賀DMAT到着。
 2:48 益城地区 益城役場倒壊(4人閉じ込められる)。
 2:50 玄海原発停止。
 2:50 熊本県支部(大木)→福岡県支部 災害対策本部要請 2名派遣確定。
 2:54 熊本日赤病院→熊本県支部 投光器2台稼働中(医師・看護師ヘッドライト使用中)
 2:55 熊本日赤病院→熊本県支部 ER、オベ室、画像センター受入不可。
 2:56 熊本日赤病院→熊本県支部 ER入口を開放。
 2:59 熊本日赤病院→熊本県支部 大分・長崎諫早・宮崎DMAT。(ERで処置中)。
 3:00 熊本県支部(中野) 第1回打合せ会議 役割等確認。
 3:02 根本課長→熊本県支部災害対策本部 必要な資材、人材情報提供を!。
 県リエゾン→熊本県支部災害対策本部 市民病院受入れ患者数300名。
 熊本日赤病院→熊本県支部 事務職員でできるだけほしい→DMATでの補充を(それでも足りない分の報告をしてほしい)。
 3:05 土肥→本社(須藤) 第6ブロック対応→全ブロック対応本社へ。
 3:15 県リエゾン→熊本県支部災害対策本部 熊本市市民病院診療不可(転院不要)。
 3:22 熊本県支部(藤島) 大分、宮崎救護班は派遣不可。
 3:29 熊本日赤病院→熊本県支部 外来落ち着いた。
 3:30 朝長、林 福岡2班出発。長崎2班準備中。県立熊本大学に
 3:31 県立熊本大学にDMAT参集拠点の検討。
 3:32 DMAT事務局 アベ(大分)。
 3:33 熊本日赤病院→熊本県支部 軽症者のトリアージ開始。
 3:40 熊本日赤病院→熊本県支部 ER停電継続中。
 県立大学DMAT参集拠点決定。
 熊本日赤病院 県立熊本大学に患者を避難場所として誘導、赤は対応不可。黄は臨時外来で対応、担架・毛布・簡易ベッド要請(3:42完了)。
 3:50 熊本日赤病院→熊本県支部 ロビーにいた人は県大(避難所)に移動開始(30名程度残っている)。
 4:01 熊本日赤病院→熊本県支部 病院本部は管理棟に移動。
 4:08 長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院)、長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院)が支部災対に帰る
 黄色エリアニーズ無しのため
 4:10 日赤福岡→熊本県支部災害対策本部 第5ブロック広島・山口各1班出発準備。
 4:12 救護班が救命センターから外来に移動(照明があるため)。
 4:23 稲葉(Lo)→熊本県支部(深水) 益城総合体育館に到着。
 4:30 第1回支部災害対策本部会議。
 4:31 熊本日赤病院→熊本県支部 1階ロビーに30名程度(患者、家族、避難者)。
 4:55 鹿児島支部→熊本県支部災害対策本部 鹿児島1個班 5時頃支部出発予定。
 福岡県支部→熊本県支部災害対策本部 福岡2個班 5時時点(久留米まで)。
 熊本日赤病院→熊本県支部 ER照明復旧。
 大分県支部救護班第1班は病院から支部災対へ戻る
 5:00 宮崎県支部 宮崎支援員出発。
 5:20 東稜高校 毛布50枚抛出。
 5:25 院内対策本部(藤島、藤本) 熊本赤十字HP。
 5:30 福岡県支部→熊本県支部災害対策本部 福岡2班(山鹿まで到達)。
 5:50 宮崎県支部 会議。
 熊本日赤病院 電気復旧・患者受入再開
 6:05 熊本日赤病院 アンシエートの状況確認のため、2名向かう(支部ジムニー使用)。
 6:10 熊本赤十字飛行隊→熊本県支部(深水) 全国飛行隊に要請を出した(人、物、物資を熊本空港まで運べる)。
 6:20 益城救護所支援要員長崎・医療班1班アマ無線 出発。
 鹿児島救護班 出発。
 6:30 稲葉 益城救護所より帰社。
 6:37 福岡県支部→熊本県支部(深水) 福岡から第5B全県に応援要請。
 6:38 ドクヘリJCS→熊本県支部(荘田) 熊本ドクヘリは、ヘリ指揮本部下で活動予定(スタンバイOK)。

4/16

6:40 長崎県支部救護班第1班(長崎原爆病院) 益城救護所へ出発
 6:50 福岡県支部→熊本県支部災害対策本部 福岡2班 7:30到着予定。
 大分救護班・支援員 帰部。
 6:51 熊本県支部災害対策本部→LO 水・燃料の確保について県に確認指示及び受入れ医療機関確認。
 7:07 LO→熊本県支部災害対策本部 赤十字病院 水→自衛隊派遣、燃料→後程連絡、受入病院→ほぼ広域搬送。
 飛行隊全国に支援要請、全国から協力。
 7:09 LO→熊本県支部災害対策本部 県が持つてる物資 水1,690、毛布900、パン3,267、トイレ8,700、アルファ米200、トイレ(簡易)8,700
 7:12 LO→熊本県支部災害対策本部 ヘリにて患者搬送を想定(県外搬送)。
 7:17 第2回支部災対本部会議
 7:20 長崎救護班→熊本県支部災害対策本部 益城救護所到着(長崎救護所)。
 7:34 福岡県支部→熊本県支部災害対策本部 8:15福岡2班到着予定。
 8:00 佐賀救護班→熊本県支部災害対策本部 益城支援所を出発。
 大分県支部救護班第1班、大分県支部支援要員2名 帰路
 福岡救護班→熊本県支部災害対策本部 8:45福岡2班到着予定。
 8:20 熊本南消防署→熊本県支部災害対策本部 資材要請(脱脂綿etc)→断る。
 8:56 益城長崎→熊本県支部災害対策本部 プリンペラン注射1箱補充依頼。
 8:59 熊本県支部災害対策本部→薬剤師会 プリンペラン確保依頼(留守番電話)。
 9:05 唐津救護班→熊本県支部災害対策本部 8:47唐津HP出発(佐賀支部調整員と合流し熊本へ)。
 9:15 福岡救護班→熊本県支部災害対策本部 福岡2班熊本支部到着。
 宮崎調→熊本県支部災害対策本部 松橋付近に到着。
 9:25 支部庁舎電気復旧。
 9:27 小林 プリンペラン持って行く。バイアスピリンを追加して救護所に搬送する。
 9:30 佐賀救護班帰着(どこでもシート等ホワイトボード代わりのものを届けるか。救護班派遣時に持って行くこと)
 鹿児島救護班 10:00到着予定。
 鹿児島救護班 到着。
 10:15 長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) 帰路
 10:30 救護所→熊本県支部災害対策本部 モーラス7枚入×10袋、ワーファリン錠1mg×200錠→坂元参事(県薬剤師会へ依頼)。
 11:20 長崎救護班2個班 到着。
 12:00 広島救護班→熊本県支部災害対策本部 到着(原爆)。
 12:05 山口救護班→熊本県支部災害対策本部 到着。
 12:50 福岡救護班→熊本県支部災害対策本部 毛布依頼→次の鹿児島班が持って行く。200済
 13:20 佐賀救護班 佐賀2班熊本支部到着。
 佐賀救護班 毛布580枚、安眠セット50セット(熊本県支部に送達)。
 13:27 長崎救護班 益城支部に出発。熊本(深水、村中、青奉2名)。
 15:20 長崎県支部救護班第2班(長崎諫早原爆病院) 帰路
 16:00 J-MAT 益城町体育館内活動(Dr1、Ns1、事1)。
 19:50 山口県支部 毛布100箱(1,000枚)着。
 20:30 島根救護班 熊本支部到着。
 20:50 長崎原爆病院・諫早 益城救護所へ出動。
 21:00 本社国際部 熊本支部に到着。
 21:06 本社・第6ブロック合同調整所会議。
 21:38 広島・岡山救護班 熊本支部到着。
 21:50 高知救護班 北熊本サービスエリア出発。
 22:35 鳥取県支部 北熊本サービスエリア発(30~40分後)宿泊(9名)車両3台。
 22:43 広島県支部 熊本県支部に到着。毛布200箱(2,000枚)、安眠セット629個(113箱)。

4/17

0:35 岡山県支部 物資持参。
 3:00 広島・山口救護班→熊本県支部災害対策本部 益城体育館へ出発。
 3:40 広島・山口救護班→熊本県支部災害対策本部 益城体育館へ到着。

4:05 井先生→丸山先生 診療希望。カワバタタダヨシ(ハピネス)。
 4:20 DMAT本部→熊本県支部災害対策本部 避難所アセスメントシートの統一提案→EMISのものをベースにする。
 4:55 長崎原爆病院・諫早 益城体育館から支部へ帰還。
 6:45 日赤山口→熊本県支部災害対策本部 おむつ交換用2スペースの為の資器材必要。目隠しをしたい(現在の段ボールでは低い)。
 7:05 広島・山口救護班→熊本県支部災害対策本部 益城体育館の救護所 これまではトリアージタグ使用だが、今後カルテ使用(後続班用カルテ持参)
 7:55 全体ミーティング開始(班長と支部もしくは病院主事の計2名までの参加)。
 8:00 丸山先生→井先生 南阿蘇でのdERU展開報告。DMATも南阿蘇に現地活動拠点を置く可能性あり。
 8:30 丸山先生→中出Dr(大阪) 南阿蘇へdERU出動OK。福岡県支部:日田を通して南阿蘇の予定。
 南阿蘇医療センター院長(甲斐豊Dr)、阿蘇医師会長(平田智美Dr)
 阿蘇医師会事務局長(古木)、阿蘇保健所(阿蘇保健所所長服部希世子Dr)。
 日赤山口→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館に毛布補充依頼。
 8:35 徳島救護班 熊本支部に到着。
 9:00 鹿児島救護班→熊本県支部災害対策本部 当初で2泊3日の指示を受け返還されたので、18日徴収したいがよろしいか。→原則、3泊4日でお願いしたいが徴収可。
 9:25 広島原爆 益城救護活動円滑化(益城救護所までの移動時間短縮・能率化)のため。福岡・佐賀の仮眠所の件。
 広島支部の調整にて益城体育館一部を仮眠所として確保。そのまま救護所にて仮眠、その後活動再開。
 9:30 DMAT本部→熊本県支部災害対策本部 東稜高校の対応依頼。
 9:45 DMAT本部 東稜高校避難者1,600人超。至急対応。→アセスメント結果優先。状況によりdERU?
 9:50 熊本県支部(藤島) 県庁にいるヒガの交代要員として飯田を送る。
 9:55 河野 熊本支部到着。20日まで病院支援にあたる。松本、19日まで活動予定。
 9:58 佐賀救護班 救護活動出発。
 9:59 NHK 広報の取材申し込み。上益城エリア担当の島根県支部救護班及び熊本県支部広報担当職員で対応予定。
 10:05 高知救護班 救護活動出発。
 10:33 益城救護所での目隠しスクリーン確保。11時の便で送達予定。
 10:50 福岡県支部(飯田)→熊本県支部災害対策本部 熊本県庁到着。指示を受け、イナバ、ヒガが本部へ帰還予定。
 11:10 益城体育館で血圧及び糖尿の薬がほしい。→今津・唐津が出動。
 血圧の薬はあるが、糖尿については危険を伴うため、お薬手帳確認後の対応とする。
 (4月18日)※病院のルールとして、①本人が受診後、受け取る②本人が受診できない場合があれば、お薬手帳があれば本人以外でも処方可能。
 石巻「メロンパン」方式は検討する。
 11:15 鳥取県支部 出発。
 11:18 連絡調整員(県災対本部)→熊本県支部災害対策本部 県内の最新の避難所情報をメールで送る。
 11:20 本社救護課(山田係長)→熊本県支部災害対策本部(中田) 今後の救護班の2陣の必要性について意見がほしい→現在アセスメント中。夕方までまってください。
 熊本県薬剤師会事務局(下山) ③薬処方について。救護班が熊本赤十字病院の院外処方賤を用いて必要事項を記入。→近隣の調剤薬局で調剤可能。
 11:25 熊本赤十字病院 奥本Dr ③薬処方について。救護班が熊本赤十字病院の院外処方賤を用いて必要事項記入。→近隣の調剤薬局で調剤可能。
 11:26 愛媛県支部 アセスメント出発。
 11:28 福岡県支部→熊本県支部災害対策本部 大阪府支部のdERU、南阿蘇村での展開について、地元医師会等の了承得ていつでも展開可能。(現在現地に向かっている途中)
 11:55 4月17日開店している薬局:そうごう薬局上南部店 〒861-8610 熊本市東区上南部2-4-1
 12:13 鹿児島県支部→熊本県支部災害対策本部 益城体育館活動中の鹿児島救護班より、「役場の方が、生食段ボールを持ってきて使ってくださいと言われた。後発救護班に引き継いで良いか?」
 熊本藤島課長(統括)に報告。「使用期限等、安全確認の上、使用及び引き継いで良い」と了解。
 12:32 熊本赤十字病院→熊本県支部災害対策本部 追加支援用宿舎確保。熊本赤十字病院 401号と402号。
 →熊本県支部により分配割り当て施行(18:50)。
 12:43 福岡救護班2班→熊本県支部災害対策本部 友尻Drより、現在ハピネスにいるが、今は益城町体育館へはいけない、という連絡あり。
 12:46 福岡救護班→熊本県支部災害対策本部 ハピネス入所中のカワバタタダヨシ氏(93歳男性)回復傾向にあり、搬送の必要無し。
 12:53 福岡救護班2班 JMAT西Drよりハピネスにいるが今は、益城町体育館へは行けない。
 13:00 薬剤師会事務局→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館へ1~2時間で到着予定。(グリセリン浣腸10、湿布100、高血圧剤(降圧剤)・血糖コントロール各20)。感染症廃棄物の容器は準備できない。
 高知日赤→熊本県支部災害対策本部 定期連絡有。宇城市民体育館崩壊の危険有。→避難所では使用されず。自衛隊の炊き出し有。3.母子保健センター EMISの入力コマンドが無い。→入力の方法を伝える。
 13:10 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。順調に活動中。

4/17

13:12 鹿児島県支部救護班(美里町)→熊本県支部災害対策本部(丸山先生) 奈良県DMATがアセスメントを実施しているが、被った場合はどうすれば?→原則被っている所は実施しなくてよい。避難者に負担をかけない方がよい。

13:18 日赤島根救護班→熊本県支部災害対策本部 山都町役場到着。アセスメント開始する。

13:20 高知①-2→熊本県支部災害対策本部 11:00出発し、豊福小避難所に12:46到着。アセスメント終了。小川町に向けて出発。

13:35 福岡救護班3班→熊本県支部災害対策本部 1.定時連絡有。2.午前、役所で情報収集後、東野中でアセスメント修了。東野中の避難者は1,000人を超えている。役所の職員がカットパン等簡単な処置を行っている。救護所の設置が必要かも。→確認対応中。→15:20 EMIS入力無し。アセスメントシート要確認。午後は若葉小、湖東小、錦ヶ丘公園、東川小、尾ノ上小、山之内小、月出小を回る予定。
秋葉中央公園の備蓄庫あるが、特に水が不足。

13:45 徳島救護班1班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。現在国府高校(食料・水が少ない)。白川中、百川小、熊本大を回る予定。

13:47 山口・広島両救護班→熊本県支部災害対策本部 益城体育館でアセスメントを行っていた。山口・広島両救護班、本部へ帰還。

13:50 DMAT(鶴和先生)→熊本県支部災害対策本部(丸山先生) 16:30より支部災対本部にてDMAT、日赤、熊本市保健所合同ミーティング。

13:55 鹿児島救護班1班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。美里町役場から美里地区を回りたかったが、奈良DMATが既にアセスメント済であったため、宇城市、豊野地区を回る予定。

13:59 香川県支部 熊本県南区を回っている。現在4つ回っている、という途中報告あり。

14:00 神戸HP→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。今から北区役所に向かって情報収集する。

14:05 香川1班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。伊藤Drより現在熊本南区を回っている。南区 日吉東小、日吉中を回った。

14:14 高知1班→熊本県支部災害対策本部 避難所リストをもとに宇城、宇土、美里地区を回っている。
DMAT隊が既にアセスメント済であったため、DMAT隊の回らない箇所を巡回予定。
飲み水のみ足りない状況。道路状況が悪いため、予定通り回れるかは不明。

14:21 連絡調整員(県災対本部)→熊本県支部災害対策本部 16:30よりDMAT、JMAT、日赤の合同ミーティング予定。
過換気症候群の避難者が多いので、DPATも参加したいとのこと。

14:30 松山救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。順調に活動中。
鳥取救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告有。順調に活動中。
大阪府支部(dERU)→熊本県支部災害対策本部 東海大学グラウンド内にdERU展開予定。あと、2時間程で到着予定。
徳島救護班→熊本県支部災害対策本部 出水南小避難所のサイトウチエさんが糖尿病の自己注射(トレーバフレックスタッチ。アピドラ注シロスター)が無くなったため手配できないか?熊本県支部に依頼。熊本県支部対応。かかりつけ医と連絡がとれて処方して頂けることになり解決した。

15:02 熊本総合体育館(田中)→熊本県支部災害対策本部 熊本総合体育館より熊本総合体育館には、常駐の看護師1名がいるが医師が居ない。そのため、救護班のアセスメントをお願いしたいと要望有り。

15:11 高知①-2→熊本県支部災害対策本部 毛布580枚、安眠セット50セット 熊本県支部に送達。

15:32 徳島救護班→熊本県支部災害対策本部 「避難所開設状況についての資料(28.4.16 14:00発行)」で、以降の最新の資料はあるのか? また、リストにない建物についてアセスメントしてよいか?→新しい資料はない。必要であればリストにない建物もアセスメントしてよい。ただし記録に残すこと。

15:40 福岡救護班3班→熊本県支部災害対策本部 託麻西小に負傷者が多いので、東稜高校に行かせてよいか?→東稜高校より熊本赤十字病院が近いので、病院受診か場合によっては救急搬送するように。

15:55 松山救護班→熊本県支部災害対策本部 後10分程度で熊本総合体育館に到着予定。アセスメントを実施する。

16:13 県庁災害対策(福岡飯田)→熊本県支部災害対策本部 九州自動車道植木IC~八代IC間は通行止。緊急車両も通行止め。

16:16 福岡救護班2班→熊本県支部災害対策本部 現在アセスメント中。16:00終了予定であったが、アセスメントに時間がかかっており、18:00頃帰着予定。

16:34 福岡救護班3班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
鹿児島救護班→熊本県支部災害対策本部 アセスメント終了。帰路についたが渋滞等があり、帰着予定時間は正確には報告できない。

16:35 高知1班救護班→熊本県支部災害対策本部 轟公民館から本部へ戻ります。

16:36 高松救護班2班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。

16:50 本社広報担当(本田)→熊本県支部災害対策本部 南阿蘇東海大学グラウンドに大阪dERU展開予定であったが、避難所がもうじき閉鎖される予定であり、場所変更をした方がよいのではないか(大阪dERU渡瀬Dr。)

16:50 松山救護班1班→熊本県支部災害対策本部 熊本総合体育館に物資を届けた。これから救護活動のため、帰着が遅れる予定。

16:55 高松救護班1班 本部に帰着。

17:00 県庁DMAT調整本部→熊本県支部災害対策本部 南阿蘇の通信不良の情報あり。iPstar衛星通信車が県庁に来ているが、熊本にニーズが無いので、大阪dERUチームの向かっている南阿蘇にニーズは無いのか?
→大阪dERUDr.渡瀬に確認し、是非来てほしい!と要請(向かうように依頼)。

17:05 松山救護班1班→熊本県支部災害対策本部 ラジオで、慶徳小学校に物資が全く無いとの情報、途中、寄って物資届けてよいか?→本部「OK!」とのこと。

17:20
17:24
17:25

高知①-2→熊本県支部災害対策本部 アセスメント終了でガソリン給油。帰着予定18:00頃。
福岡救護班2班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
鳥取救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
長崎(山下部長)→熊本県支部災害対策本部 災対支援要員(藤田係長)を派遣。ボランティア1名を帯同(熊本県支部には確認済)。
松山救護班1班→熊本県支部災害対策本部 慶徳小学校に物資支給完了。これから帰ります。
今津→熊本県支部災害対策本部 益城体育館から熊本赤十字病院への搬送依頼有り。
→直接病院へお願いするよう伝えた。酸素が足りないので欲しい。
→18:53 後続の長崎県支部救護班が熊本赤十字病院在庫の3.5Lを2本支給する。

17:58
18:07
18:10

鹿児島県支部→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
大阪dERU→熊本県支部災害対策本部 南阿蘇役場に到着。
阿蘇市立一の宮小学校にて炊き出し。
16:00から自衛隊が炊飯したご飯を阿蘇奉仕団がおにぎり約2500個作る。18:00から配布予定。

18:13
18:15
18:27
18:30
19:00

神戸救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
長浜・大津(滋賀)救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
鹿児島救護班→熊本県支部災害対策本部 鴻江小学校、昨日毛布足りず100枚依頼有り。→本部より対応済。
姫路救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
島根救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。

19:00
20:30
21:36

全体ミーティング開始。(班長と支部もしくは病院主事の計2名までの参加)
全体ミーティング終了。
県庁Lo(森永)→熊本県支部災害対策本部 国交省より、九州自動車道松橋IC~八代IC間は、NEXCO西日本八代に事前連絡しておけば緊急車両は通行可能。

21:40
22:15
22:30
22:49

佐賀救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。
東京救護班→熊本県支部災害対策本部 九州自動車道植木ICまで到着。
益城体育館に毛布、安眠セット搬送するも、10時以降の搬入、配布は不可。18日朝再送予定。
大阪dERU→熊本県支部災害対策本部 南阿蘇役場の方から説明を受ける。東海大グラウンドへは、通行できる道が無く、トラックが通れない、迂回しないといけない。明日4/18に向かう予定。 学生200人。龍野小学校:医療が入っていない。橋が渡れない。東海村150人、役場の柔道場。視察して調整。通れる。電気・水がない。

22:53
23:35

石巻救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に到着。
長崎救護班→熊本県支部災害対策本部 「受付一覧表」、「カルテ」の補充依頼。車イス交換要望有り。→次の救護班に持たせる(対応済)。

4/18

0:02
0:10

東京(日赤医療センター)→熊本県支部災害対策本部 本部に到着。
石巻救護班→熊本県支部災害対策本部 段ボールベッドの集積場(広安小学校)。段ボールベッドに要請は、行政→段ボール会社へ。段ボール会社組合災害担当(水谷)。

0:15
3:33
5:20
7:50
8:00

武蔵野救護班→熊本県支部災害対策本部 本部に到着。
佐賀救護班→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館に向け出発(カルテ・受付用紙携帯)。
長崎諫早救護班→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館から支部に帰着。
日赤本支→熊本県支部災害対策本部 熊本赤十字病院患者向け食糧支援について依頼有り。
全体ミーティング。
弾性ストッキングの支援体制が確立したら、自治体等へ再度確認。

8:40

島根救護班1班→熊本県支部災害対策本部 山都町の各避難所より物資リクエスト有。昨日段階のメモを受け取る。
北洪館(安眠セット4箱、原コミュニティ、毛布2箱、安眠セット8箱)。
千寿苑(後に熊本支部へ電話連絡予定)。

9:00
9:07

本社広報→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館へ取材に出発。
丸山Dr.熊本県支部(深水)→熊本県支部災害対策本部 エミナースにてナイトシフト希望あるも難しい為、往診システムで対応。
①電話対応②往診③熊本日赤に搬送 のどれかにて対応。今後エミナース担当者で話し合う(患者数など)。

9:20

神奈川救護班→熊本県支部災害対策本部 本日12:00に救護班出発予定であるが、①持つて行く必要がある薬剤はあるのか?②救護所で多く取り扱うケガ・疾患は何か?出発までに教えてほしい。

9:30
9:30

熊本県支部→熊本県支部災害対策本部 人が増えたため、1階ボランティアセンターに移動します。
熊本県支部(深水)→熊本県支部災害対策本部 エミナースの現状:夕方にDMATが来る予定であったが、来ていない。日中は、蘇陽病院が診療中。日中100人くらい。ケガ、インスリン、血圧の薬の依頼多数。現在避難者2000人くらい。

9:50

熊本県支部 熊本赤十字病院より本部に入院患者の食料が木曜日に切れる。→6ブロックの赤十字病院にて食糧支援依頼。熊本県支部で対応中。

4/18

10:00 熊本県支部→熊本県支部災害対策本部 京都第一赤十字病院D-MAT(甲村)嶋田病院(慶徳小学校付近)にて透析患者殺到。コントロール依頼。避難所での院外処方について後続(次回)救護班が院外薬局経由で対応できないか。

10:08 京都救護班1班→熊本県支部災害対策本部 本部に到着。

10:10 今津 気胸疑いの患者の紹介依頼。→熊本赤十字病院へ紹介。

10:15 姫路救護班→熊本県支部災害対策本部 JMAT、保健師で打合せ完了。(北区役所)①JMAT 北区役所で救護所を立ち上げる。②救護班と保健師で地域を回る。

10:20 松山救護班→熊本県支部災害対策本部 物資搬送用トラックを運転してきたが、第2班を送るまで駐車することは可能か。午前中に第一班に連絡欲しい。→OK カギを熊本県支部に預けること。

10:21 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 現在甲佐町。嘉島は昨日終わっている為、指示をくださいとの要請あり。→検討する(待機指示)。

10:50 香川救護班→熊本県支部災害対策本部 防災ボランティアがナビを行っているが今後も継続可能か、との問い有り。→可能と返答。

神奈川救護班→熊本県支部災害対策本部 夜のフェリーで来る予定(何時着予定はおって連絡が来る)。

10:55 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 嘉島町を回る予定であったが、大津、島根と調整しては回ります(大津、島根連絡済み)。

石巻救護班→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館に向け本社を出発。

11:08 本社→熊本県支部災害対策本部 「熊本地震災害に伴う熊本赤十字病院への医師及び看護師業務支援職員の依頼について」の文書が本部より出る(FAX)。

11:18 大阪救護班 大阪1グループ(3名)龍野小学校避難所アセスメント。大阪2グループ(dERU)東洋大グラウンドアセスメント、dERU展開準備。宿泊は南阿蘇村役場。

11:30 徳島DMAT→熊本県支部災害対策本部 現在、菊池市において日赤救護班は活動しているか?との問い有り。→現在は派遣していないとの返答済。エミナーズは長浜救護班が対応(Nslは看護協会から常駐)。

11:35 浜松救護班→熊本県支部災害対策本部 連絡要員二名(鈴木係長、上杉係長)22:00到着予定。

12:00 神戸救護班→熊本県支部災害対策本部 北区榎木小学校に毛布、食糧、安眠セット全くなし。夜に500人程度。介助必要30人。

12:00 避難所保健師→熊本県支部災害対策本部 透析に関して、ネットワークを活用するように返答。佐賀市役所防災課 個人での物資の受付をしているのか、との問有り。→日赤は受付していない。県が受け付けるが現在ストックが多くストップしている、と回答。

12:15 今津救護班→熊本県支部災害対策本部 益城中央小学校に巡回してもらえないか?との依頼を受けた。

12:30 長浜救護班2班→熊本県支部災害対策本部 毛布・安眠セット各500配送依頼あり

12:30 長浜救護班1班→熊本県支部災害対策本部 定期報告有(現在御船町役場)。午前中、御船中学校を回った。現在昼食中と連絡あり。午後より、菊池小等山間部を保健師の方と回る予定である。

12:33 本社(須藤)→熊本県支部災害対策本部 本社からの支援チーム(山本、津村、千葉県大野の3名)が空港に到着し、レンタカーで熊本支部へ向かうと連絡有。→了解した旨を通知。→大野が来れないと再度連絡有。

12:36 本社(須藤)→熊本県支部災害対策本部 山本救護課長、本社広報室(佐谷)が熊本県支部に向かっていると連絡有。

12:55 神戸日赤1→熊本県支部災害対策本部 熊本市医師会館に小児初期救急を行うとのこと。11:00~23:00で対応

13:00 益城町体育館の駐車場にディスプレイ、と通信指令車(10トン)が駐車されたままになっている。→スペースの有効活用。→館内の診察室が狭くプライバシーがないとの対応を求める(連絡有)。

13:15 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告。午前中、甲佐町4か所終了。午後4か所回る予定。

長浜救護班2班→熊本県支部災害対策本部 グランメッセ建物倒壊の恐れあり(車中避難者のみ確認)。

13:20 大津町社協→熊本県支部災害対策本部 ブルーシート1000枚要求有り。またブルーシート1000枚を大津中学校へ届けることは可能か。→大津中学校にブルーシート500枚届けます。

13:35 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告。城西小→城西地域コミュニティセンター→県立かがやきの森支援学校→古庄公園→西区役所花園総合出張所。

13:37 愛媛救護班1班→熊本県支部災害対策本部 本部に帰着。

13:42 熊本北区へアセスメント出発(岡本、岡田、高橋)。

13:50 神戸救護班1班→熊本県支部災害対策本部 熊本赤十字病院ERへ応援に入る際、事前にER事務に「氏名」「所属(DMATか救護班か)」「性別」を伝え事前にIDを発行してもらう(補助がスムーズに入れる)。京都第一病院ミノワDr依頼済(18日17時よりERに入る)

13:56 4/18 12:00~熊本市内から阿蘇方面に向かう道路について緊急車両(4トン以下に限る)のみ通行可能。

13:58 高知救護班→熊本県支部災害対策本部 定時報告。熊本日赤病院の支援業務。17:00に終了します。

14:00 今津救護班1班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

香川・山口救護班1班 定時報告。南区を回る。双方とも救護班を巡回とアセスメントに分けて対応中。

14:13 本社広報班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

14:25 姫路救護班→熊本県支部災害対策本部 鹿南中学校に安眠セット40希望あり。

14:29 花木先生→熊本県支部災害対策本部 熊本市医師会所属医療機関診療リストの配布指示有り(次の便で対応)。

14:35 大津救護班1班 定時報告。問題なし。

14:35 県庁Lo(寺尾)→熊本県支部災害対策本部 現在活動中の救護班数を地域別に知りたい。→報告済み(益城町体育館…2班 熊本市内…11班 上益城…4班 計17班)

15:00 庄原救護班→熊本県支部災害対策本部 本部到着。

15:08 沖縄救護班→熊本県支部災害対策本部 八代ICを出たが八代市内が渋滞中。

15:10 NHK→熊本県支部災害対策本部 19:00のミーティングにNHK「クローズアップ現代」の撮影あり。

香川県支部→熊本県支部災害対策本部 21日より派遣する救護班に支援物資を搬送する防災ボランティアを帯同させて良いかの問い合わせ→本部了承。

15:48 唐津救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

16:05 京都救護班1班→熊本県支部災害対策本部 熊本赤十字病院の病院支援へ出発。

16:12 熊本県支部災害対策本部→県災害対策本部 避難所での院外処方箋対応について院外薬局に向かうことが出来ず、院外薬局からの薬剤デリバリーサービスの構築を早急に願いたい。

16:40 薬剤コーディネーター→熊本県支部災害対策本部 卸に薬剤師を常駐させ、救護所に直接薬の供給を始める。避難所のデリバリーに関しては検討中。

16:45 松山救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

16:59 岡山救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

17:03 佐賀救護班2班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

17:36 兵庫救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

17:43 山口救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

17:47 高知救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

17:50 高松救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

愛媛救護班→熊本県支部災害対策本部 本部帰着。

18:15 東京救護班→熊本県支部災害対策本部 益城町体育館へ出発。

18:18 松山救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

18:37 島根救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

18:38 沖縄救護班→熊本県支部災害対策本部 救護班到着。

18:40 徳島救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

18:56 山口救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

19:00 全体ミーティング開始(班長と支部もしくは病院主事の計2名までの参加)。

19:47 全体ミーティング終了。

19:47 高松救護班→熊本県支部災害対策本部 撤収。

19:50 松江救護班→熊本県支部災害対策本部 到着。

20:45 東京救護班2班→熊本県支部災害対策本部 益城町総合体育館へ出発。

20:50 大阪救護班→熊本県支部災害対策本部 活動報告。東海大学グラウンドでのdERU展開不可(学生300名帰宅するため)村役場に確認し、「長陽中学校体育館」にdERU展開決定。徳洲会(既に入っている医療チーム)急性症患者対応。熊本日赤慢性症患者対応。活動期間(第1班)4/20その後第2班へ。

21:10 広島原爆救護班→熊本県支部災害対策本部 本部へ到着。

21:16 鳥取救護班 撤収。

22:00 石巻救護班→熊本県支部災害対策本部 体育館から石巻救護班本部へ帰着

22:20 嘉麻救護班 到着。

※当時の記録をそのまま掲載しています。